

CASIO®

P

3425P*JA

取扱説明書

3425

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

◆十分に充電してお使いください

ご使用いただく前に、まずは時計の充電状態をご確認ください。



参照 充電量の確認…P.10

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら動きます。

→ P.12

◆ストップウォッチとして使えます

1/100秒単位で100時間まで計測できます。ラップやスプリット計測を120本記録できます。

→ P.24

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。二つのタイマーを搭載し、交互に計測を繰り返すことができます。

→ P.35

◆ワールドタイムがわかります

世界48都市の時刻を表示できます。

→ P.37

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

→ P.39

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
 - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
 - ③ 体調不良等
- ・バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
 - ・「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
 - ・万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



データ控えを作ってください

記憶させた内容は、ノートなどに書くなどして、本機とは別に、必ず控えを残してください。本機の故障、修理や電池消耗により、記憶内容が消えることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。



注意

ご使用にあたって

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

この時計の特長	表紙裏面
---------------	------

安全上のご注意	1
---------------	---

本書について	9
--------------	---

本文中の記号について	9
------------------	---

操作部と画面表示について	9
--------------------	---

ご使用になる前に	10
----------------	----

充電量の確認	10
--------------	----

時刻と日付の設定	11
----------------	----

光で充電（ソーラー充電）	12
--------------------	----

充電するには	12
--------------	----

充電不足や充電切れ	13
-----------------	----

充電にかかる時間	14
----------------	----

節電（パワーセービング機能）	14
----------------------	----

モードの種類と切り替え	16
-------------------	----

各モードでできること	16
------------------	----

モードの切り替え	17
----------------	----

共通機能	18
------------	----

時刻を合わせる	19
---------------	----

ホーム都市の設定	19
----------------	----

12/24 時間制、時刻、日付の調整	21
--------------------------	----

ストップウォッチ	24
----------------	----

ラップタイムとスプリットタイム	25
-----------------------	----

ストップウォッチモードを選ぶ	26
----------------------	----

ストップウォッチの表示を切り替える	27
-------------------------	----

計測する	28
------------	----

メモリーについて	29
----------------	----

計測データのリコール	31
------------------	----

データリコールモードを選ぶ	31
---------------------	----

データを確認する	31
----------------	----

計測データを消去する	33
------------------	----

タイマー35

- タイマーモードを選ぶ 35
- 計測時間を設定する 35
- 計測する 36
- タイムアップ音を止める 36

ワールドタイム37

- 他のタイムゾーンの時刻を見る 37
- サマータイム (DST) の設定 37

アラーム・時報39

- アラームモードを選ぶ 39
- アラーム時刻を設定する 39
- アラーム・時報の ON/OFF 40
- アラーム音を止める 41
- アラーム音を確認する (モニターアラーム) 41

ライト42

- ボタンを押して点灯させる 42
- ライト点灯時間の切り替え 42

各種の設定43

- ボタン操作音の ON/OFF 43
- パワーセービング機能の ON/OFF 44
- デモ表示の設定と解除 44

故障かな?と思ったときは45

- 時刻設定 45
- ワールドタイムモード 45
- 充電 45

主な記号とインジケーター47**製品仕様48****ご使用上の注意50****お手入れについて54****本製品で使用している電池について55**

金属バンドの駒詰めについて	55
UTC（協定世界時）とタイムゾーン	56
都市コード一覧表	57

本書について

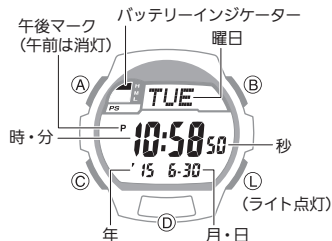
本文中の記号について

-  **注意**：誤った使用方法によるけがや故障を防ぐための情報を記載しています。
-  **重要**：正しく使用するために必要な情報を記載しています。
-  **参考**：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。
- ：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

操作部と画面表示について

この時計の操作は、**①**～**④**、および**⑤** ボタンを使用します。また、各表示部は以下を表します。

 モードの種類と切り替え…P.16



参考

- この取扱説明書では各ボタンの操作を説明するために、図に記載した文字を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

ご使用になる前に

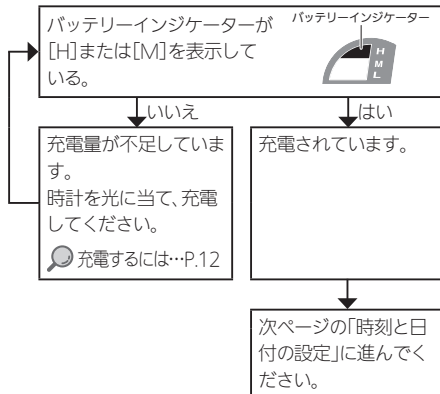
この時計をお使いになるには、「充電」と「時刻と日付の設定」が必要です。

十分に充電し、時刻と日付の表示を合わせたら、「モードの種類と切り替え」と操作したい機能の説明をお読みください。

 モードの種類と切り替え…P.16

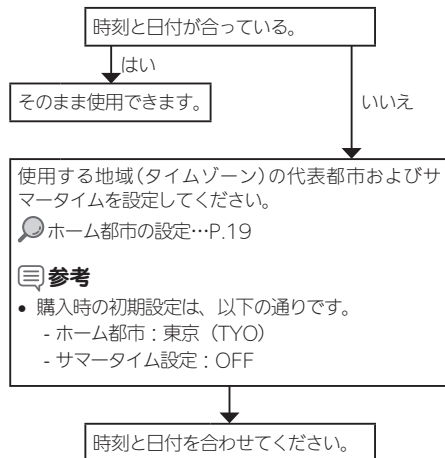
充電量の確認

バッテリーインジケータの表示で充電の状態を確認してください。



時刻と日付の設定

時刻と日付の表示を確認して、チャートに従ってください。



✓ 重要

- この時計を主に日本以外の国で使用する場合は、使用するタイムゾーンを確認してホーム都市およびサマータイム (DST) を設定してください。

🔍 UTC (協定世界時) とタイムゾーン...P.56

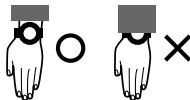
光で充電（ソーラー充電）

この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら使用します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。ご使用の際は、文字板（ソーラーパネル）に光が当たるように心がけてください。

充電するには



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。1 ヶ月に 1 回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。



腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電効率が低下します。

注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所
- 極端な高温下では液晶パネルが黒くなることがありますが、温度が下がれば正常に戻ります。

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電状態はバッテリーインジケーターで確認します。充電量が低下してインジケーターの表示が [L] 以下になったときは、使用できる機能が制限されるため、明るい場所に置いて充電してください。

インジケーター表示	充電状態	時計の状態
 	良好	通常
 	充電不足	[L] および [LOW] が点滅し、以下の機能が使用できなくなります。 • ライト点灯 • 音（アラームなど）
		[CHG] (Charge) マークのみ点滅表示します。
	充電切れ	機能停止(すべてのデータが消去されます。)

✓重要

- 充電切れになると機能が停止し、すべての設定は初期設定（工場出荷時）の状態に戻ります。時刻や日付等、各種設定をする場合は、インジケーターの表示が [M] または [H] になるまで充電してください。

💬参考

- 直射日光や強い光が当たる場所で充電すると、バッテリーインジケーターが一時的に実際の充電量よりも高いレベルを表示することがあります。しばらく充電を続けてから、再び充電状態を確認してください。

充電にかかる時間

充電の目安として、下表をご活用ください。

◆1日、使用するために必要な充電時間

環境(照度)	充電時間
晴れた日の屋外など(50,000 lx)	5分
晴れた日の窓際など(10,000 lx)	24分
曇りの日の窓際など(5,000 lx)	48分
蛍光灯下の室内など(500 lx)	8時間

◆充電量の回復に必要な時間

環境(照度)	時計が動くまでの充電時間	充電が完了するまでの時間
晴れた日の屋外など(50,000 lx)	3時間	30時間
晴れた日の窓際など(10,000 lx)	9時間	146時間
曇りの日の窓際など(5,000 lx)	17時間	297時間
蛍光灯下の室内など(500 lx)	202時間	—

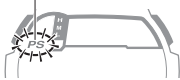
☞ 参考

- 実際の充電時間は環境によって異なります。

節電(パワーセービング機能)

パワーセービング機能とは、午後10時から午前6時の間に、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。

節電状態には、レベル1とレベル2の2段階あり、以下の条件によって切り替わります。

節電レベル	節電開始までの所要時間	表示と機能の状態
レベル1	暗い場所に置いてから約1時間	パワーセービングマーク  ● パワーセービングマークが点滅します。 ● すべての機能は作動しています。
レベル2	レベル1の状態が6～7日間継続	● パワーセービングマークが点灯します。 ● 時計機能のみ作動しています。

 参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
 - いずれかのボタンを押す
 - 時計を明るい場所に置く
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウォッチモードまたはタイマーモードのときは節電状態になりません。
- パワーセービング機能は ON/OFF の切り替えができません。

 パワーセービング機能の ON/OFF…P.44

モードの種類と切り替え

この時計には、機能に応じた 6 種類のモードがあります。各モードの機能とモード切り替え方法は以下の通りです。
また、各モードに共通している機能や操作は、以下を参照してください。

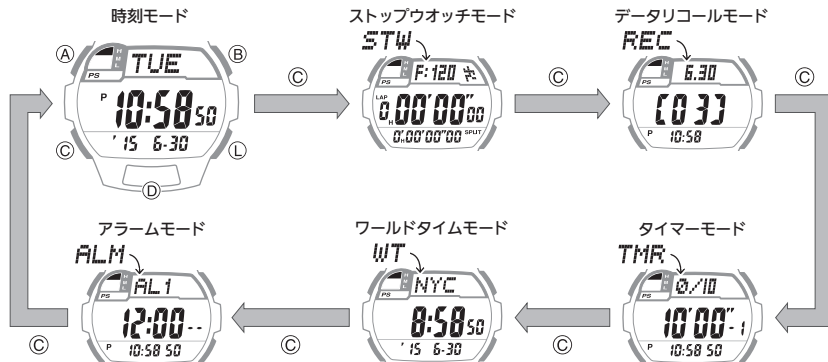
 共通機能…P.18

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
時刻	- ホーム都市の時刻表示 - 時刻、日付、サマータイムの設定	19
ストップウォッチ	- 経過時間の計測 - ラップ / スプリットタイムと、経過時間の計測を開始した日付・時刻を記録	24
データリコール	ストップウォッチモードで記録したデータを表示	31
タイマー	タイマーの設定、計測	35
ワールドタイム	世界 48 都市（31 タイムゾーン）の時刻を表示	37
アラーム	- アラーム時刻の設定 - 時報の ON/OFF 設定	39

モードの切り替え

◎ ボタンを押すごとに、以下のモードに切り替わります。



参考

- ボタン操作音が ON に設定されているときは、◎ ボタンを押すごとに音が鳴ります。時刻モードに戻るときは、高い音が鳴ります。

🔍 ボタン操作音の ON/OFF…P.43

共通機能

以下の機能と操作は各モードに共通しています。

◆自動表示切り替え

時刻などを設定しているとき（デジタル表示が点滅中）に何も操作せず 2 ～ 3 分間経過するとセット状態が解除されます。

◆早送り

各モードで設定をするとき、**Ⓑ** および **Ⓓ** ボタンを押して設定内容を変更します。**Ⓑ** および **Ⓓ** ボタンを押し続けると、設定値を早送りできます。

時刻を合わせる

時刻を合わせるには、始めに使用する地域（タイムゾーン）の代表都市をホーム都市として設定しておく必要があります。

参考

- 日本で使用する場合は、購入時の初期設定から変更する必要はありません。購入時の初期設定は以下の通りです。
 - ホーム都市：東京（TYO）
 - サマータイム設定：OFF
- 使用する地域（タイムゾーン）の代表都市を確認する。

 UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.56

ホーム都市の設定

ホーム都市は、都市コード一覧表の 48 都市（31 タイムゾーン）の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を選びます。また、使用する国や地域に応じてスタンダードタイムまたはサマータイム（DST）を設定します。ホーム都市が正しくないと、「ワールドタイム都市」の時刻を正しく表示しない原因になります。

 都市コード一覧表…P.57

重要

- この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京（TYO）に設定します。

参考

- サマータイムとは、DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻（スタンダードタイム）から 1 時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

◆ホーム都市、サマータイムを設定する

- ① 時刻モードのとき、**Ⓐ** ボタンを 2 秒以上押し続けて都市コード設定画面に切り替えます。

都市コードが点滅します。



- ② **Ⓑ** または **Ⓓ** ボタンを押して都市コードを選択します。

- 設定したい都市コードを表示するまで、**Ⓑ** または **Ⓓ** ボタンを押します。
- **Ⓑ** または **Ⓓ** ボタンを押し続けると早送りできます。



- ③ **Ⓒ** ボタンを押して、サマータイム（DST）設定画面に切り替えます。

- ④ ⑩ ボタンを押してサマータイム（DST）の設定を選択します。



⑩ ボタンを押すごとに以下の設定が切り替わります。

DST OFF	スタンダードタイムを表示します。
DST ON	サマータイムを表示します。

- ⑤ ⑪ ボタンを押して設定を終了します。

サマータイムを設定すると時刻モード画面に、[DST]を表示します。

参考

- ホーム都市を「UTC」に設定しているときは、DST OFF/ON の切り替えはできません。

12/24 時間制、時刻、日付の調整

◆時刻と日付の合わせかた

- ① 時刻モードのとき、① ボタンを約 2 秒間押し続けて都市コード設定画面に切り替えます。
都市コードが点滅します。



② ㊦ または ㊩ ボタンを押して都市コードを選択します。

- 設定したい都市コードを表示するまで、㊦ または ㊩ ボタンを押します。
- ㊦ または ㊩ ボタンを押し続けると早送りできます。

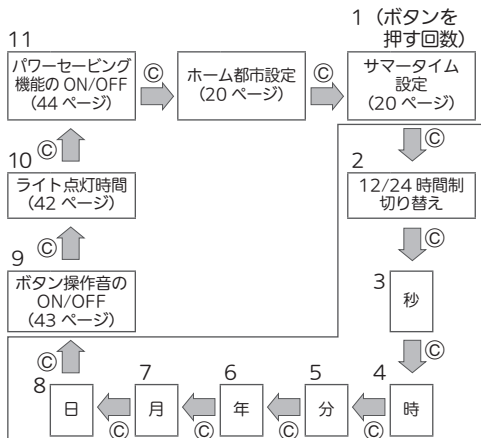
 都市コード一覧表…P.57

✓ 重要

- ホーム都市を設定する前に他の設定をしないでください。

③ ㊦ ボタンを押して、設定する項目を選択します。

㊦ ボタンを押すごとに以下の順序で設定項目が切り替わります。



④ ③ または ⑤ ボタンを押して以下の設定を変更します。

画面	変更項目	操作
12H	12 時間制 (12H) と 24 時間制 (24H) の切り替え	⑤ ボタンを押す
50	秒を「00」にリセット	⑤ ボタンを押す
P 10:58	「時」「分」の変更	③ または ⑤ ボタンを押す
20 15 6-30	「年」「月」「日」の変更	③ または ⑤ ボタンを押す

⑤ ④ ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- 12 時間制に設定したときは、正午から午後 11 : 59 までは P (午後) マークを表示します。24 時間制の場合は、P (午後) マークを表示しません。
- 日付の設定は、異なる月の長さや、うるう年にも対応しています (フルオートカレンダー)。

ストップウォッチ

ストップウォッチは、1/100秒(10時間以上は1秒)単位で99時間59分59秒まで計測できます。計測範囲を超えた場合は、0に戻って計測を続けます。

ストップウォッチを計測すると、スタートした日付・時刻と、計測結果(ラップ/スプリットタイム)をメモリーします。

- ラップ/スプリットカウント カウント範囲=999

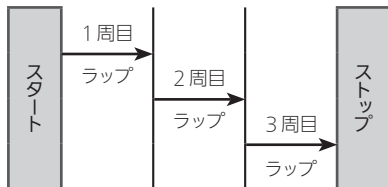


ラップタイムとスプリットタイム

ラップタイムは任意の区間（周回競技では1周分）を進むのに要する時間のことで、スプリットタイムはスタート地点から任意の地点までの経過時間のことです。

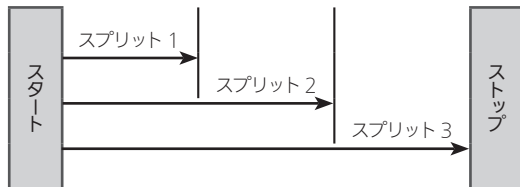
- ラップタイム例

陸上、モータースポーツなどの周回競技での
1周あたりのタイム



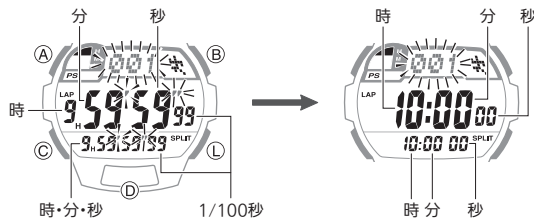
- スプリットタイム例

マラソンの10km地点まで走ったときのタイム



◆タイムレンジ切り替え

計測時間が 10 時間を超えると、計測単位が 1/100 秒単位から秒単位に変わります。



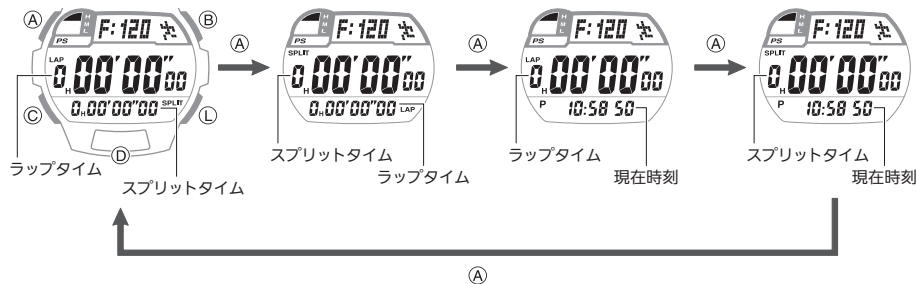
ストップウォッチモードを選ぶ

- 時刻モードで (C) ボタンを押すと、ストップウォッチモードに切り替わります。

画面の上部に [STW] を約 1 秒間表示します。

ストップウォッチの表示を切り替える

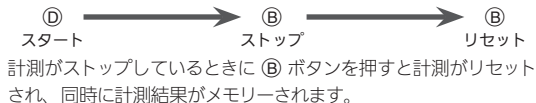
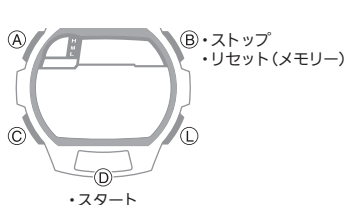
- ストップウォッチモードで **(A)** ボタンを押すと、表示を以下のとおり切り替えることができます。



計測する

● ストップウォッチ計測のボタン操作は、以下の通りです。

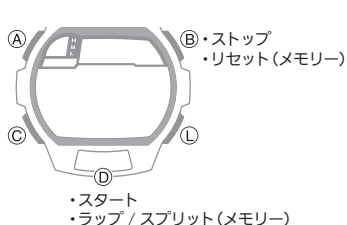
- 経過時間計測



参考

- ストップ後リセットせずに (D) ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

- ラップ / スプリットタイム計測



 参考

- ラップ / スプリット表示は約 8 秒後に自動的に解除されます。
- 計測を開始後は、他のモードに切り替えたり、計測範囲を超えても **Ⓑ** ボタンを押すまで計測を継続します。
- リセット中に **Ⓐ** ボタンを約 3 秒間押し続けると、上段に表示されるアニメーションが非表示に切り替わります。再び **Ⓐ** ボタンを押し続けると表示に切り替わります。

メモリーについて

メモリーは 121 本あり、スタートした日付・時刻と、ラップ / スプリットタイムをメモリーします。

- 日付・時刻は、計測 1 回（スタートしてからリセットするまで）ごとに、1 本メモリーを使います。
- ラップ / スプリットタイムは計測ごとに、1 本メモリーを使います。

例 1) 計測（スタートしてからリセットするまで）を 1 回した場合

日付・時刻+ラップ 120 本 = 121 本

例 2) 複数の計測をした場合

（計測 1）日付・時刻+ラップ 60 本 = 61 本

（計測 2）日付・時刻+ラップ 59 本 = 60 本

合計 121 本

 参考

- メモリーしたデータはデータリコールモードで呼び出します。

 計測データのリコール…P.31

◆メモリータイミング

ボタンを押したときに計測したデータは次のようにメモリーされます。

リセット状態のときに ⑩ ボタンを押してスタートする。	新しい記録を開始し、日付と時刻をメモリーします。
⑧ ボタンを押してストップする。	計測を停止します。ただしメモリーはしません。
⑩ ボタンを押して再スタートする。	計測を再開します。ただしメモリーはしません。
⑩ ボタンを押してラップ / スプリットタイムを計測する。	ラップ / スプリットタイムをメモリーします。
⑧ ボタンを押してリセットする。	最後のラップ / スプリットタイムをメモリーします。

◆メモリー容量をオーバーしたときは

メモリー容量をオーバーしたときは、古いデータを自動的に消去して、新たな計測結果をメモリーします。

例 1) 計測結果が 1 つだけの場合

もっとも古いラップ / スプリットデータを消去します。

例 2) 複数の日付・時刻の計測結果がある場合

もっとも古い日付・時刻の計測結果をまとめて消去します。

☰ 参考

- 任意のメモリーを消去するときは、33 ページをご覧ください。

計測データのリコール

メモリーしたデータはデータリコールモードで呼び出します。
データリコールモードに切り替えると、最新計測 No. のタイトルが表示されます。



データリコールモードを選ぶ

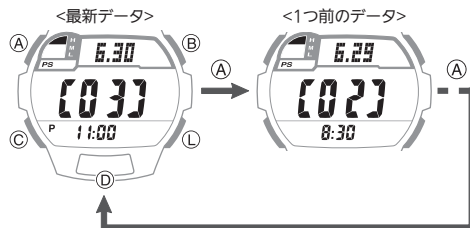
時刻モードで (C) ボタンを 2 回押すと、データリコールモードに切り替わります。

- 画面の上部に [REC] を約 1 秒間表示します。

データを確認する

◆計測 No. を選ぶ

データリコールモードで (A) ボタンを押すごとに、計測 No. の新しい順にタイトルを表示します。

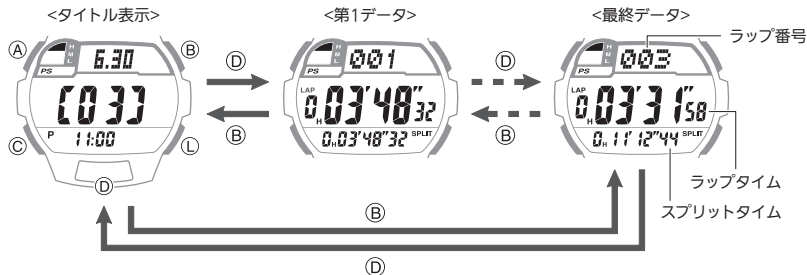


◆ラップ / スプリットデータを表示させる

タイトル表示で **ⓑ** または **ⓓ** ボタンを押すごとに、ラップ / スプリットタイムを表示します。

参考

- 押し続けると早送りができます。
- 中段と下段のラップ / スプリット表示は、ストップウォッチモードでの設定と同じになります。ストップウォッチモードで下段に現在時刻を表示している場合、データリコールモードの下段にはスプリット（中段がラップ表示のとき）、あるいはラップ（中段がスプリット表示のとき）を表示します。



● ベストラップ

ラップタイムがベストラップのときは、ラップ番号と [BEST] マークを交互に表示します。



参考

- メモリーオーバーによりベストラップが消去されたときは、ベストラップを表示しません。

計測データを消去する

◆ 個別のデータを消去する

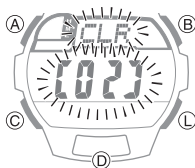
消去されるデータは計測 No. 単位です。計測 No. 内の各ラップ、スプリットデータだけを消去することはできません。

- ① ① ④、⑤、または ⑥ ボタンを押して、消去したいタイトルまたは、その中のデータを表示します。



- ② ③ ボタンを押しながら ④ ボタンを押し続け、データを消去します。

[CLR] が約 2 秒間点滅し、1 回確認音が鳴ります。



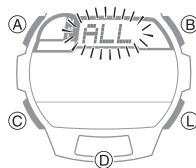
参考

- 計測中のデータは消去できません。

◆すべてのデータを消去する

- ③ ボタンを押しながら ④ ボタンを押し続け、データを消去します。

[CLR] が約 2 秒間点滅し、1 回確認音が鳴り、データが 1 件消去されます。さらに押し続けると、[ALL] が約 3 秒間点滅し、もう一度確認音が鳴り、すべてのデータが消去されます。



参考

- 計測中は消去できません。

タイマー

この時計には二つのタイマーがあり、それぞれ計測時間を99分55秒（5秒単位で）まで、計測回数を10回まで設定することができます。

二つのタイマーは交互に計測を開始し、設定した回数分繰り返し計測します。

タイマーモードを選ぶ

- 時刻モードで **Ⓒ** ボタンを3回押すと、タイマーモードに切り替わります。

画面の上部に [TMR] を約1秒間表示します。

計測時間を設定する

- ①タイマーモードに切り替えます。

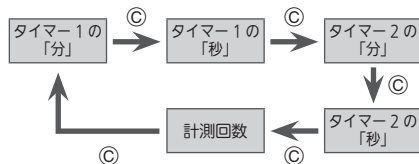
- ・タイマー計測中の場合は、**Ⓓ** ボタンを押して計測を停止してから **Ⓑ** ボタンを押して計測時間をリセットします。
- ・タイマー計測が一時停止している場合は、**Ⓑ** ボタンを押して計測時間をリセットします。

- ② **Ⓐ** ボタンをタイマーの「分」表示が点滅するまで（約2秒間）押し続けます。



- ③ **Ⓒ** ボタンを押すごとに以下の順で選択が切り替わります。

選択している方が点滅表示します。



④ ⑧ または ⑨ ボタンを押して、タイマー 1 とタイマー 2 それぞれの「分」または「秒」を設定します。

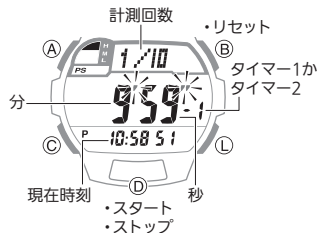
- 計測回数は、タイマー 1 とタイマー 2 を交互に繰り返す回数を ⑧ または ⑨ ボタンを押して設定します。
- ⑧ または ⑨ ボタンを押し続けると早送りできます。
- タイマー 1 あるいは 2 を使用しないときは、タイマー表示を [00' 00"] にしてください。

⑤ ① ボタンを押して設定を終了します。

計測する

● タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

⑨ → ⑨ → ⑨ → ⑨ → ⑧
 スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット



参考

- 残り時間が 0 になると短いタイムアップ音が鳴ります。設定した回数すべての計測を終えると、5 秒間のタイムアップ音が鳴ります。
- 他のモードに切り替えていても、タイムアップ音が鳴ります。

タイムアップ音を止める

- いずれかのボタンを押すとタイムアップ音が止まります。

ワールドタイム

ワールドタイムモードでは、世界48都市(31タイムゾーン)の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

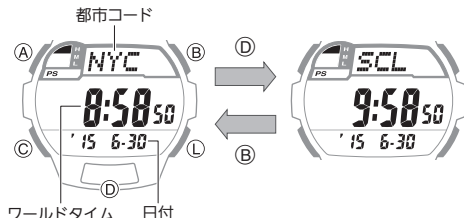
他のタイムゾーンの時刻を見る

- ① 時刻モードで **ⓐ** ボタンを4回押し、ワールドタイムモードに切り替えます。

画面の上部に [WT] を約1秒間表示します。

- ② **ⓐ** または **ⓑ** ボタンを押して都市コードを選択します。

- 選択した都市の現在時刻を表示します。
- **ⓐ**、**ⓑ** ボタンを押し続けると早送りできます。
- 都市コードを UTC (時差 0) にするときは、**ⓑ** ボタンと **ⓓ** ボタンを同時に押します。



サマータイム (DST) の設定

- ① ワールドタイムモードで、**ⓐ** または **ⓑ** ボタンを押して都市コードを選択します。

- ② **ⓐ** ボタンを約2秒間押し続けます。

- **ⓐ** ボタンを約2秒間押し続けるごとにサマータイムの設定が切り替わります。
- 表示時刻がサマータイムのときは、[DST] を表示します。



参考

- サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻 (スタンダードタイム) から 1 時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。
- ワールドタイム都市に UTC を設定した場合、サマータイム設定の切り替えはできません。
- サマータイム設定は、選択しているタイムゾーンのみ適用します。他のタイムゾーンには影響しません。

アラーム・時報

アラームは5つの時刻を設定できます。設定した時刻になるとアラーム音が10秒間鳴ります。スヌーズは、このアラーム音を5分おきに合計7回繰り返します。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

アラームモードを選ぶ

- 時刻モードで **ⓐ** ボタンを5回押すと、アラームモードに切り替わります。

画面の上部に [ALM] を約1秒間表示したあと、アラーム番号 ([AL1] ~ [AL4]、[SNZ]) または [SIG] を表示します。

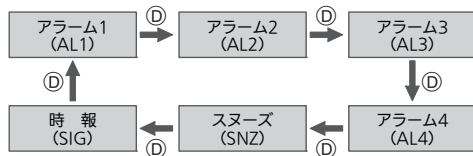


参考

- アラームモードのとき、何も操作せず2～3分間経過すると自動的に時刻モードに戻ります。

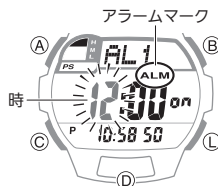
アラーム時刻を設定する

- ① アラームモードで **ⓐ** ボタンを押して、設定するアラーム番号を選択します。



- ② **ⓐ** ボタンをアラーム時刻の「時」表示が点滅するまで(約2秒間)押し続けます。

アラームマークが点灯し、アラーム設定がONになります。



- ③ ㊸ ボタンを押すごとに、「時」または「分」の選択が切り替わります。

選択している方が点滅表示します。



- ④ ㊸ または ㊹ ボタンを押して「時」または「分」を設定します。

- ㊸ または ㊹ ボタンを押し続けると早送りできます。
- 12 時間制で表示している場合、午後は [P] を表示します。

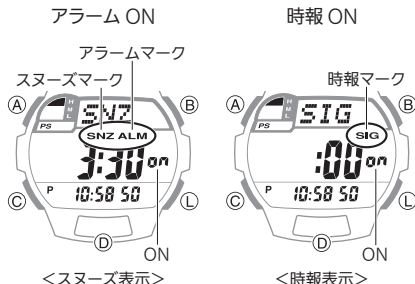
- ⑤ ㊺ ボタンを押して設定を終了します。

アラーム・時報の ON/OFF

- ① アラームモードで ㊹ ボタンを押し、設定するアラーム番号または時報を選択します。

- ② ㊸ ボタンを押してアラームまたは時報の ON/OFF を切り替えます。

5 つのアラームのうち 1 つ以上のアラームを ON にすると、アラームマーク（スヌーズの場合はスヌーズマークも）が点灯します。時報を ON にすると、時報マークが点灯します。



アラーム音を止める

- いずれかのボタンを押すとアラーム音が止まります。

参考

- スヌーズの場合、7回の繰り返しが終わるまで約5分ごとにアラーム音が鳴ります。
- スヌーズ中は、スヌーズマークが点滅しています。
- スヌーズ中に以下の操作をすると、スヌーズ機能が中断されます。
 - スヌーズを OFF に切り替えた
 - スヌーズをセット状態にした
 - 時刻モードのセット状態にした
 - ワールドタイムモードでホーム都市のサマータイム設定を変更した

アラーム音を確認する（モニターアラーム）

- アラームモードで  ボタンを押し続けると、押している間、アラーム音が鳴ります。

ライト

暗いところで時計の表示を見るときに、ライトを点灯させて画面を明るくすることができます。

ボタンを押して点灯させる

- ① ボタンを押すと、ライトが点灯します。



参考

- ライト点灯中にアラーム音が鳴ると、消灯します。
- ライト点灯時間は約 1.5 秒間と約 3 秒間のいずれかを選ぶことができます。

🔍 ライト点灯時間の切り替え…P.42

◆ライト使用に関する注意事項

ライトを頻繁に使用するとバッテリーの持続時間が短くなります。

ライト点灯時間の切り替え

- ① 時刻モードで ① ボタンを約 2 秒間押し続け、ホーム都市設定画面に切り替えます。
都市コードが点滅します。
- ② ③ ボタンを 10 回押してライト点灯時間設定に切り替えます。

🔍 参照…P.22

画面の上に [LT] を表示し、[1] が点滅します。



- ③ ④ ボタンを押して、ライト点灯時間を [1] (約 1.5 秒間) または [3] (約 3 秒間) に設定します。
- ④ ① ボタンを押してライト点灯時間設定を終了します。

各種の設定

ボタン操作音の ON/OFF

ボタンを押したときに鳴る操作音の ON/OFF 設定ができます。

- ① 時刻モードで **A** ボタンを約 2 秒間押し続け、ホーム都市設定画面に切り替えます。

都市コードが点滅します。

- ② **C** ボタンを 9 回押して操作音の ON/OFF 設定に切り替えます。

 参照…P.22

画面の上部に [KEY ♪] あるいは [MUTE] が点滅します。



- ③ **D** ボタンを押して、操作音を ON [KEY ♪] または OFF [MUTE] に設定します。

参考

- 操作音を OFF にしているときは、[♪] マークが点灯します。
- 操作音の設定が OFF の場合でも、アラーム音、時報、タイムアップ音は鳴ります。

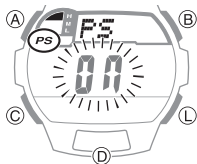
- ④ **A** ボタンを押して操作音の ON/OFF 設定を完了します。

パワーセービング機能の ON/OFF

- ① 時刻モードで **(A)** ボタンを約 2 秒間押し続け、ホーム都市設定画面に切り替えます。
都市コードが点滅します。
- ② **(C)** ボタンを 11 回押してパワーセービング設定に切り替えます。

 参照…P.22

画面の上部に [PS] を表示し、[ON] が点滅します。



- ③ **(D)** ボタンを押して、パワーセービング機能を ON または OFF に設定します。

パワーセービング機能が ON のときは、画面の右にパワーセービングマーク [PS] を表示します。

- ④ **(A)** ボタンを押してパワーセービング設定を終了します。

デモ表示の設定と解除

デモ表示に設定すると、時刻 / ストップウォッチ / ワールドタイムの各モードの表示を、自動的に 5 秒間隔で繰り返します。

◆デモ表示を設定する

時刻モードで **(C)** ボタンを 3 秒以上押し続けます。

◆デモ表示を解除する

デモ表示中、いずれかのボタンを押します

故障かな?と思ったときは

時刻設定

状況	原因と対処
現在時刻の表示が数時間ずれている	ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市、サマータイムを設定する…P.20
現在時刻の表示が1時間ずれている	サマータイムに対応した時刻設定をする必要があります。  サマータイム (DST) の設定…P.37

ワールドタイムモード

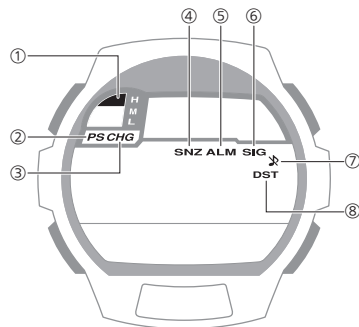
状況	原因と対処
設定したワールドタイム都市の時刻がずれている	サマータイム設定 (スタンダードタイム / サマータイム) が正しくありません。  サマータイム (DST) の設定…P.37

充電

状況	原因と対処
光に当てても操作できない	充電切れになると操作できなくなります。バッテリーインジケータの表示が [H] または [M] になるまで充電してください。  光で充電 (ソーラー充電) …P.12

状況	原因と対処
バッテリーインジケータがすべて点滅している	充電回復モードの状態です。回復するまで（約 15 分）お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。
	参考 - アラーム・時報、ライトの点灯などを短時間に連続使用すると充電量が急激に減少し、充電回復モードに切り替わります。充電回復モード中はバッテリーインジケータ表示（H、M、L）が点滅します。「充電不足」と同じ状態になり、使用できる機能が制限されますが、復帰後は通常の状態に戻ります。  充電不足や充電切れ…P.13 - すべてのバッテリーインジケータ表示（H、M、L）および[CHG]（Charge）マークが点滅しているときは、充電量が著しく低下しています。すぐに、光に当てて充電をしてください。

主な記号とインジケーター



番号	名称	参照ページ
①	バッテリーインジケーター	13
②	パワーセービングマーク	14
③	チャージマーク	13
④	スヌーズマーク	40
⑤	アラームマーク	39
⑥	時報マーク	40
⑦	♪マーク	43
⑧	DST マーク	37

製品仕様

精 度	: 平均月差±30秒以内	アラーム機能	: 時刻アラーム アラーム数 5本(うち、スヌーズ1本) セット単位 時・分 時報 毎正時に2回電子音で報知
基本機能	: 時・分・秒・月・日、曜日／年、 午前／午後(P)／24時間制表示、 フルオートカレンダー(2000～ 2099年)	その他	: 自動復帰機能、12/24時間制表示切り替え、 ライト点灯時間切り替え、モニターアラーム、 パワーセービング機能、バッテリーインジケータ表示、 操作音ON/OFF設定
ストップウォッチ/ データリコール 機能	: 計測単位 1/100 秒 (10 時間以上は 1 秒) 計測範囲 99 時間 59 分 59 秒 (100 時間計) 計測精度 ±0.0012% データメモリー機能 (121 本) ラップ／スプリットカウント 999	使用電池	: 二次電池
タイマー機能	: タイマー数 2 (1 組) セット単位 5 秒 計測範囲 99 分 55 秒 計測単位 1 秒 計測回数 1 ～ 10 回 タイムアップを 5 秒間の電子音で報知	持続時間	: 約11ヵ月 (ライト 1.5 秒間／日、 電子音 10 秒間／日、 表示点灯 18 時間／日)
ワールドタイム 機能	: 世界48都市(31タイムゾーン)の時刻を表示、サマータイム設定機能		

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ぶたに表記	日常生活防水 「BAR」表記無し	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキndaイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2～3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- + 60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+ 40℃以上では、表示が見えにくくなる場合があります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- 通常、磁気の影響はありませんが、極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれら含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたまにしないでください。

ご使用上の注意

- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくとし色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

■データ保護について

- 電池切れや電池交換および故障修理の場合、データ内容はすべて消えてしまいますのでご了承ください。また、故障・修理・電池交換等に起因するデータの消失による損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。なお、大切なデータはノートなどに控えをとっておいてください。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんがあらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - ・ 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

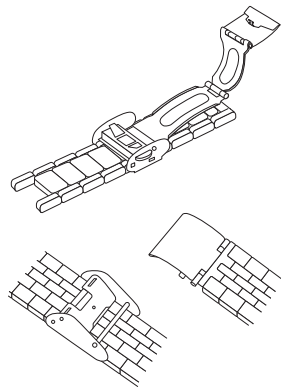
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

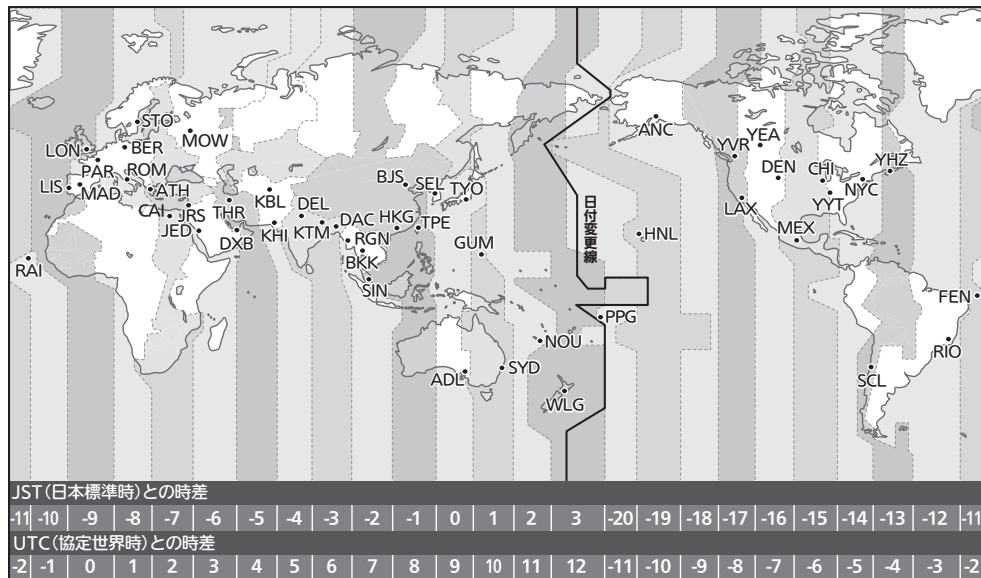
※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）



UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
UTC (協定世界時)		0	
LIS	LISBON	0	リスボン
LON	LONDON	0	ロンドン
MAD	MADRID	+ 1	マドリード
PAR	PARIS	+ 1	パリ
ROM	ROME	+ 1	ローマ
BER	BERLIN	+ 1	ベルリン
STO	STOCKHOLM	+ 1	ストックホルム
ATH	ATHENS	+ 2	アテネ
CAI	CAIRO	+ 2	カイロ
JRS	JERUSALEM	+ 2	エルサレム
MOW*	MOSCOW	+ 3	モスクワ
JED	JEDDAH	+ 3	ジェッダ
THR	TEHRAN	+ 3.5	テヘラン
DXB	DUBAI	+ 4	ドバイ
KBL	KABUL	+ 4.5	カブール
KHI	KARACHI	+ 5	カラチ
DEL	DELHI	+ 5.5	デリー

コード		タイムゾーン	都市名
KTM	KATMANDU	+ 5.75	カトマンズ
DAC	DHAKA	+ 6	ダッカ
RGN	YANGON	+ 6.5	ヤンゴン
BKK	BANGKOK	+ 7	バンコク
SIN	SINGAPORE	+ 8	シンガポール
HKG	HONG KONG	+ 8	香港
BJS	BEIJING	+ 8	北京
TPE	TAIPEI	+ 8	台北
SEL	SEOUL	+ 9	ソウル
TYO	TOKYO	+ 9	東京
ADL	ADELAIDE	+ 9.5	アデレード
GUM	GUAM	+ 10	グアム
SYD	SYDNEY	+ 10	シドニー
NOU	NOUMEA	+ 11	ヌーメア
WLG	WELLINGTON	+ 12	ウェリントン
PPG	PAGO PAGO	- 11	パゴパゴ
HNL	HONOLULU	- 10	ホノルル
ANC	ANCHORAGE	- 9	アンカレッジ

都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
YVR	VANCOUVER	− 8	バンクーバー
LAX	LOS ANGELES	− 8	ロサンゼルス
YEA	EDMONTON	− 7	エドモントン
DEN	DENVER	− 7	デンバー
MEX	MEXICO CITY	− 6	メキシコシティ
CHI	CHICAGO	− 6	シカゴ
NYC	NEW YORK	− 5	ニューヨーク
SCL	SANTIAGO	− 4	サンティアゴ
YHZ	HALIFAX	− 4	ハリファックス
YYT	SAINT JOHN'S	− 3.5	セントジョンズ
RIO	RIO DE JANEIRO	− 3	リオデジャネイロ
FEN	F. DE NORONHA	− 2	フェルナンド・デ・ノローニャ
RAI	PRAIA	− 1	プライア

* 2013 年 12 月現在、モスクワの時差は「+4」に変更されていますが本機では対応していません。サマータイム設定を ON にして、1 時間進めてご使用ください。

参考

- この表は、本機の都市名一覧です。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所の時差を確認し、時差が一致する都市コードを選択してください。
- 時差は協定世界時（UTC）を基準にしています。